ビッグマックを“あえて、今、食べたくなる”キャンペーン

応募者ID：1118518D98

おさらい

ビッグマックとは？

マクドナルドのフラッグシップメニュー。
ビッグマック＝マクドナルドと言っても過言ではない。

ビッグマックを食べない人のインサイトは何だろう？

あえて、今、食べる必要がない。

だって、食べようと思えば、いつでも食べられるし・・・。

チャレンジ

あえて、今、食べたくなる理由をつくる。

アイデア

えっ？！
僕らのビッグマックがなくなる？

キャンペーンタイトル

4年に1度の決戦！
ビッグマック VS ビッグマクド

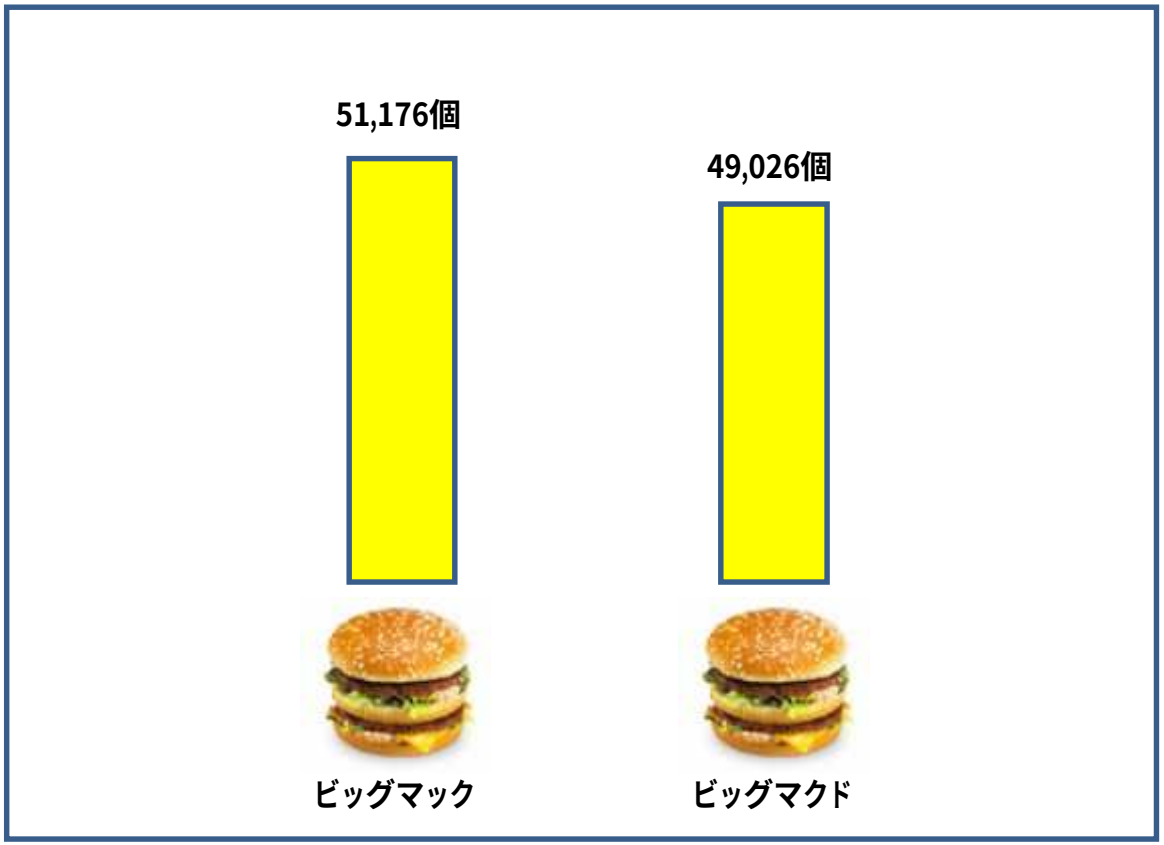
「ビッグマック VS ビッグマクド」とは？

マックと呼ぶか、マクドと呼ぶか。
この長年の論争に、ついに終止符を打つ時が来た。

全国のマクドナルドで「ビッグマック」と「ビッグマクド」を並行販売。
（もちろん、中身はいつものビッグマック。）
キャンペーン期間の販売個数で勝敗を決め、
買ったほうのメニュー名を今後4年間の正式な商品名とし、
あわせてマクドナルドの正式な略称も決定する。
（ビッグマックが勝った場合はマックに、ビッグマクドが勝った場合はマクドに。）

たとえばWebでは・・・

勝負の経過をリアルタイムで見ることができるキャンペーンサイトを開設。



本キャンペーンのメリット

・ビッグマックがマクドナルドのフラッグシップメニューであることを
改めてアピールすることができる。

・重要商品のネーミングを消費者の購買に委ねるという
全く新しいキャンペーンフレームで話題喚起が狙える。

・キャンペーンを自分ごと化しやすい。

・キャンペーン参加の敷居が低い。

I’m lovin’ Mac

Thank you!